

## 目的

サンプルは放射性物質を含むため、作業時の線量率を算出する。

## 計算条件

放射能濃度としては100Bq/cm<sup>3</sup>が<sup>あ</sup>適<sup>え</sup>当であり、このサンプルの体積は100mlとなっている。  
サンプルは放射能濃度が高いため、500cm離れた<sup>う</sup>位置で取り扱うものとする。  
線量率を計算するときの実効線量率定数としては4.5E-11Sv m<sup>2</sup>/Bqを使用する。